２月給食・図書だより特別号

和泉市立芦部小学校　給食室・図書館

本を読んで給食をもっとおいしく、もっと楽しく！

☆給食図書を紹介します☆

このおたよりでは、読むと給食をもっとおいしく、もっと楽しく食べられる、そんな本を紹介します！食べ物や料理についてくわしく知ることや、日本各地の食文化や外国のことを知ってから食べると、食事はもっとおいしく、もっと楽しくなりますよ。

２月１日（木）　（カレーライス）

「ぼくんちカレーライス」

今日のぼくんちのごはんが「カレーライス」に決まりました。ぼくはママと一緒に、お肉やお野菜を買いに行くことになりました。「きょうぼくんち カレーライス」と言っていたら、周りの人達も何だか「カレーライス」を食べたくなっちゃって…。

２月２日（金）　（節分献立）

「鬼まつりの夜」

節分の夜、ケイタは夢の中で「鬼ごっこするもん、この指とまれ。鬼ごっこするもん、よっといで。」と誰かが歌っているのが聞こえてきました。その歌に引き寄せられたケイタは、鬼の姿になって色んな鬼と「鬼ごっこ」をすることになってしまいました。

２月６日（火）（小松菜の旨辛豆乳担々うどん）

「おおいなる だいずいちぞく」

ある春の日、畑の中から声が聞こえてきました。そこにいたのは、大豆一族の若き『王子』と『じいや』です。「我らの力を早く見せつけてやりたいよ。」と、とっても頼もしい『王子』を先頭に、大いなる大豆一族の大活躍が始まります！

２月１６日（金）（ヤンニョムチキン：韓国料理）

「国際理解に役立つ韓国まるごと大百科」

この本は、韓国の「衣食住」についての情報が載っています。食材が売られている市場の様子や韓国の料理、住んでいる家や伝統的な衣服など。日本との違いに気づくとより楽しんで読むことができます。

２月２７日（火）

（冬野菜のクリーム煮：ブロッコリー）

「そだててあそぼう 75

ブロッコリー・カリフラワーの絵本」

お弁当やサラダでおなじみの冬野菜、ブロッコリー。ブロッコリーと形がよく似たカリフラワー。この二つの野菜の同じところ、違うところ、それぞれのおいしさの秘密に迫りましょう！

２月２９日（木）　（すまし汁：えのきたけ）

「キノコのカミサマ」

タケオは、夏休みに単身赴任中のパパに会いに行きました。パパは村の研究所でキノコの研究をしています。タケオはそこで「カミサマ」と名乗るあやしい人に出会います。村で見つかる変わったキノコは、この「カミサマ」の仕業らしいけど、本当かな？？

野菜が苦手だという人に読んでほしい！

「やさいのおしゃべり」

ぼくはきゅうり。今日、元気そうなおばさんに、スーパーで買われた。どんな料理に使ってくれるのかな？とウキウキしながら野菜室に入ると、皮がやぶれたトマトさんやしわしわになった大根さんがいました。いったい、ぼくたちはどうなってしまうの!?

給食室の秘密をもっと知ってもらいたい！

「給食室のいちにち」

毎日、調理員さんがみなさんの給食を作ってくださっていますが、具体的に給食室でどんなことが行われているのか、知らない人が多いと思います。この本を読めば、給食室の秘密も調理員さんや栄養士の先生の思いも知ることができます。

図書館前に給食に関する本（給食図書）を紹介するコーナーがあります。給食図書は貸し出しできるので、借りたいときは司書の先生に言ってください。

紹介した本以外にも、図書館には食べ物が登場する本がたくさんあります。お気に入りの本が見つかったらぜひ教えてくださいね！

（司書 豊福、栄養士 辻林）